

一宮町の経年的な財政変動と類似団体との比較

平成 19 年 3 月 25 日

報告 馬淵さち子

図表作成 福岡 庸一

<財政分析に関する基準的な指標>

- | | |
|----------|------------------------|
| ①実質収支比率 | ⑥起債制限比率 |
| ②財政力指数 | ⑦実質公債費比率（平成 18 年に導入） |
| ③経常収支比率 | ⑧地方債現在高の比較 |
| ④公債費比率 | ⑨債務負担行為（翌年度以降）支出予定額の比較 |
| ⑤公債費負担比率 | ⑩積立金現在高の比較 |
| | ⑪将来にわたる実質的な財政負担の比較 |

<比較対照一類似市町村>

人口規模と産業構造で市町村を分類したもの。

一宮町 平成 12 年（2000 年）まで III～2

平成 13 年（2001 年）以降 III～4

[参考文献]

出井信夫・池谷忍「自治体財政を分析・再建する」（2002 年 大村書店）

出井信夫「基礎からわかる自治体の財政分析－地域経営の視点から財政シミュレーションまで－」（2004 年 学陽書房）

大和田一紘「これならできる市町村財政分析」（2005 年 自治体研究社）

小坂紀一郎「一番やさしい自治体財政の本」（2003 年 学陽書房）

肥沼位昌「図解よくわかる自治体財政のしくみ」（2002 年 学陽書房）

千波主税「改訂版 今日から始める市町村財政分析」（1997 年改定 自治体研究社）

地方財務協会編「類似団体別市町村財政指数表」（1995～2006 年 地方財務協会）

広報いちのみや 平成 18 年 10 月号・平成 19 年 2 月号等

[ホームページ]

奈良女子大学 澤井勝主宰 地方財政情報館 <http://www.zaiseijoho.com/>

総務省 地方財政の状況 <http://www.soumu.go.jp/iken/zaisei.html>

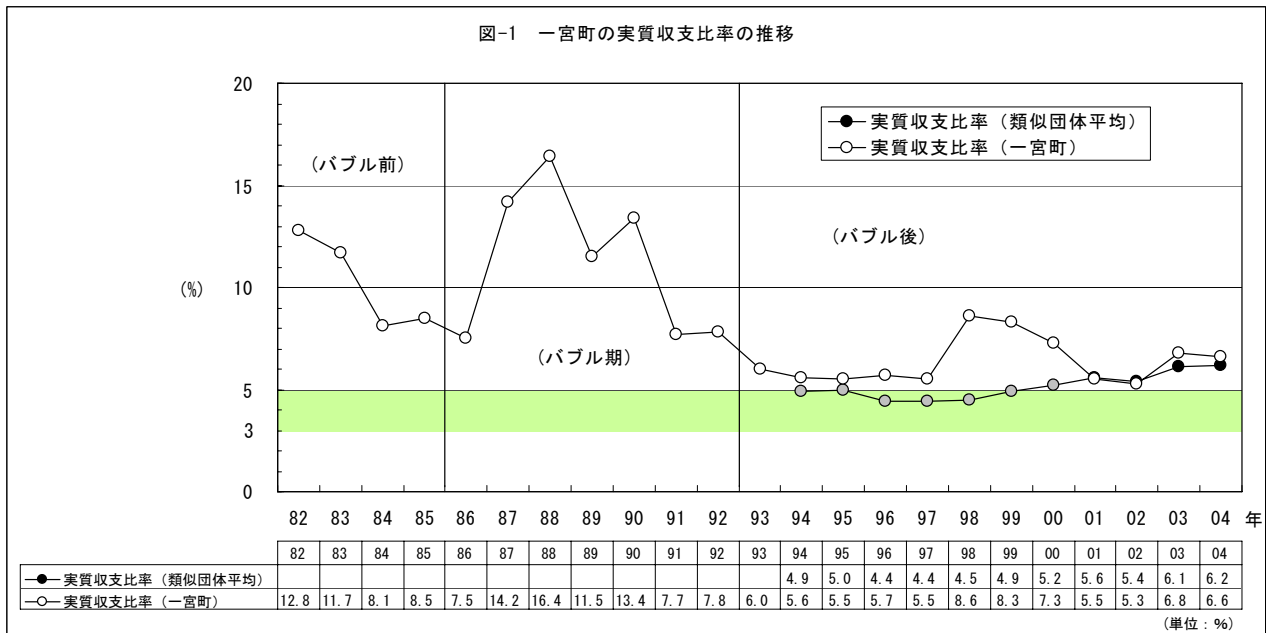
千葉県 市町村課

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/a_shichou/zaisei/hikaku16.htm#zaiseibunseki

茂原市財政課 <http://www.city.mobara.chiba.jp/zaisei/index.htm>

市町村 PORTAL <http://homepage3.nifty.com/jiti/>

1. 実質収支比率の推移



<実質収支比率>財政運営の健全度を測る。

計算式：〔実質収支額〕÷〔標準財政規模〕×100

語句説明：

〔実質収支〕その年度の純粋な黒字または赤字

計算式：形式収支（歳入総額－歳出総額）－翌年度繰越財源

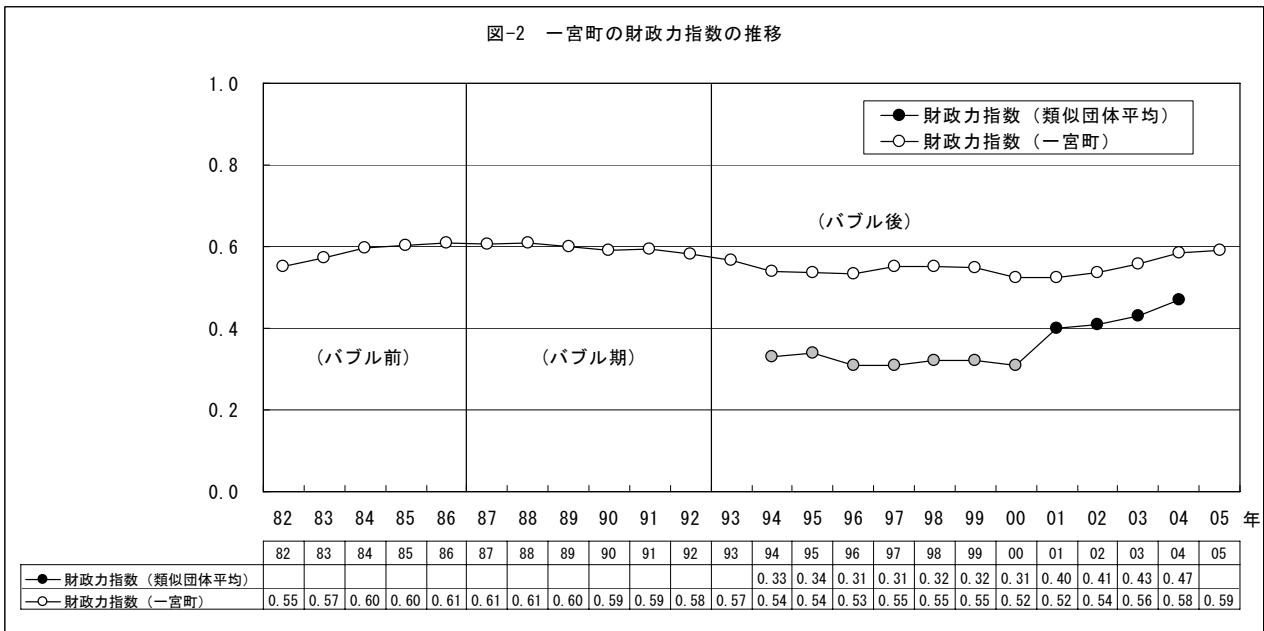
〔標準財政規模〕各自治体が、標準的な状態で収入しうると考えられる「一般財源」（自治体が自由に使えるお金）の大きさ。

※各自治体の標準的な状態における収入のうち、自分の自由に使える金額に占める当該年の実質的な黒字（赤字）の比率

- 目安：
- ・市町村では、一般的に－20%以上で「財政再建団体」
 - ・経験的に3%～5%くらいで推移することが望ましいとされる。
 - ・黒字率が高すぎると、本来行政がすべき仕事をしていなかった、或いは住民の負担を軽減するべきだとも考えられる。

○一宮町の実質収支比率は、バブル期の乱高下が気になるが、その後は、おおむね5%台から8%台で推移しており、大きな問題はみられない。類似団体と比較すると、1998年から2000年にかけて黒字率が大きすぎる傾向がみられるが、その後はほぼ平均値を推移している。

2. 財政力指数の推移



2007/3/25

馬淵さち子

3

<財政力指数>財源の余裕度を測る。

計算式：〔基準財政収入額〕÷〔基準財政需要額〕（三ヵ年の平均値）

語句説明：〔基準財政収入額〕 国が普通地方交付税額を算出するために使用する数値。その自治体の標準的な
 税収入額として国が算定したもの（前年度の税収入や国税統計などを利用）。

〔基準財政需要額〕 国が普通地方交付税額を算出するために使用する数値。自治体が妥当な水準の
 行政を行った際に必要だと国が算定した金額

※標準的な状態で各自治体の仕事にかかるお金に対して、どれくらい税金が入ってくるか。

目安：「1」に近いほど望ましい状態。

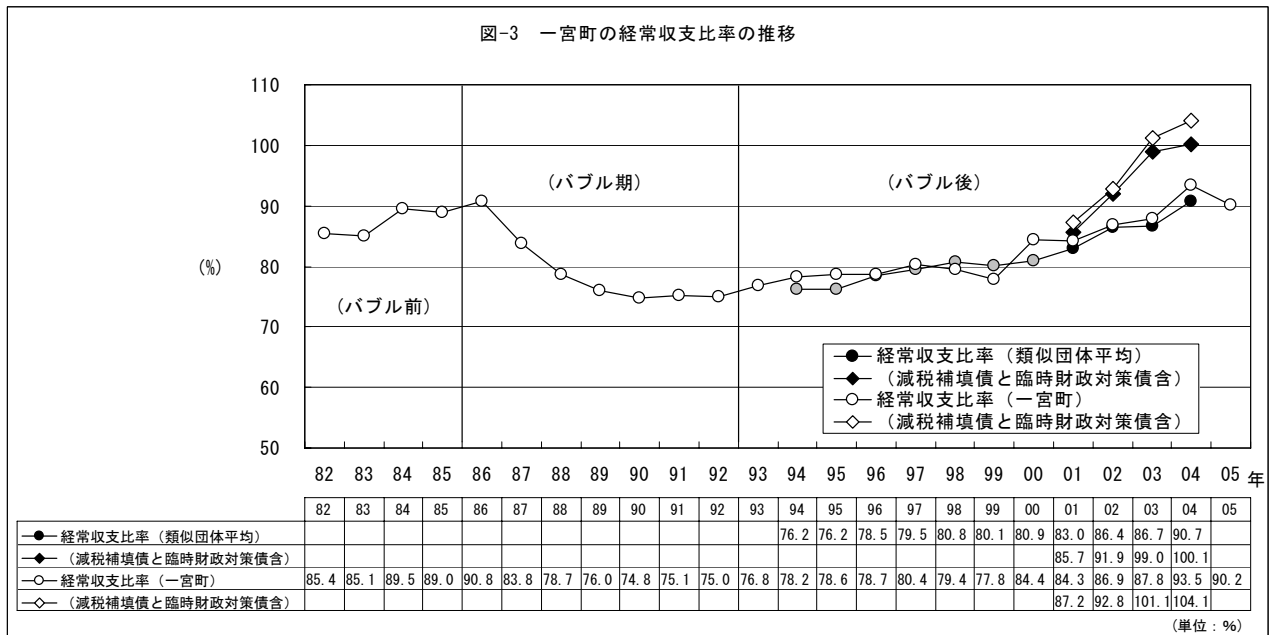
単年度で「1」以上なら地方交付税不交付団体となる。

○一宮町に関しては、経年的に0.5から0.6あたりで安定して推移している（最大値1988年の0.610）。目標値「1」
 には遠い数値であるが、類似団体の平均値に比べれば比較的良好な数値といえるだろう。

（注）類似団体の数値が2000年と2001年に段差がみられるのは、ここで一宮町の市町村類型が

Ⅲ-2からⅢ-4に変わったために、比較団体もⅢ-2からⅢ-4に変更したためである。

3. 経常収支比率の推移



<経常収支比率>財政構造の弾力性を測る

計算式：〔経常経費充当一般財源〕÷〔経常一般財源総額〕×100

語句説明：〔経常経費充当一般財源〕人件費・扶助費・公債費などの義務的な経費に使われる経常一般財源
〔経常一般財源総額〕毎年（経常的に）入ってくる地方税・地方交付税などのうち、自治体が自由に使える財源の総額

※通常毎年自治体に入ってくる自由に使えるお金のうち、義務的に支出しなければならないお金の割合

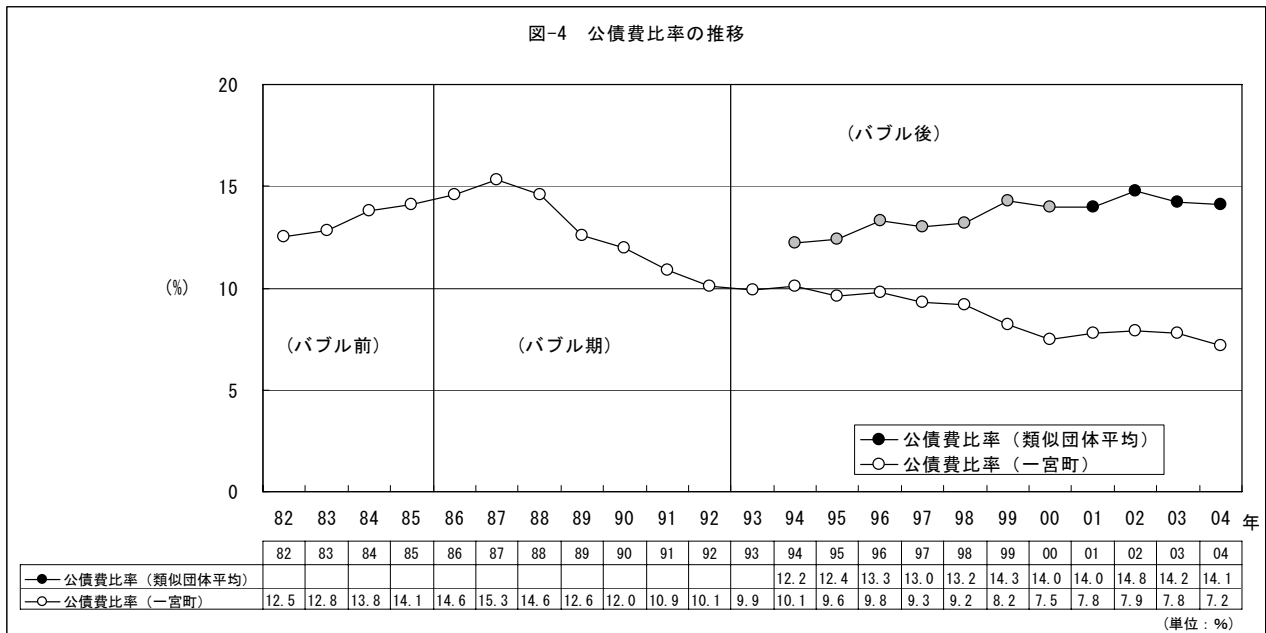
- 目安： 70～80% 適正
- 80～90% やや弾力性を欠く
- 90～100% 弾力性を欠く
- 100%～ 硬直化

(注)平成13年(2001)から、経常一般財源に「臨時財政対策債」を加えて計算されている(分母の値が大きくなった)。しかし、これはあくまで借金の一部なので、「臨時財政対策債」を分母に加えたものと、加えていないものの二通りのグラフを用意した。(加えていないほうがより実情に近いとされる)

〔臨時財政対策債〕本来、地方交付税として入ってくるはずだったのに、国の財政不足から自治体に入らなかったために、起債を許されたもの。(結局は借金)

○一宮町の経常収支比率は、2003年からすでに、100%を超えており、財政が硬直化していることがわかる。義務的経費を支出すると、すでに資金は底をついていることをあらわしている。類似団体の平均値とほぼ同様の動きで上昇しているが、近年それよりも高い数値になっていることに注意すべきである。

4. 公債費比率の推移



<公債費比率>公債費の一般財源に占める割合（1）（借金の自由に使える収入に対する割合）

語句説明：

〔公債費〕自治体が地方債を借りたときに、毎年支払う元利（元金と利子）償還金

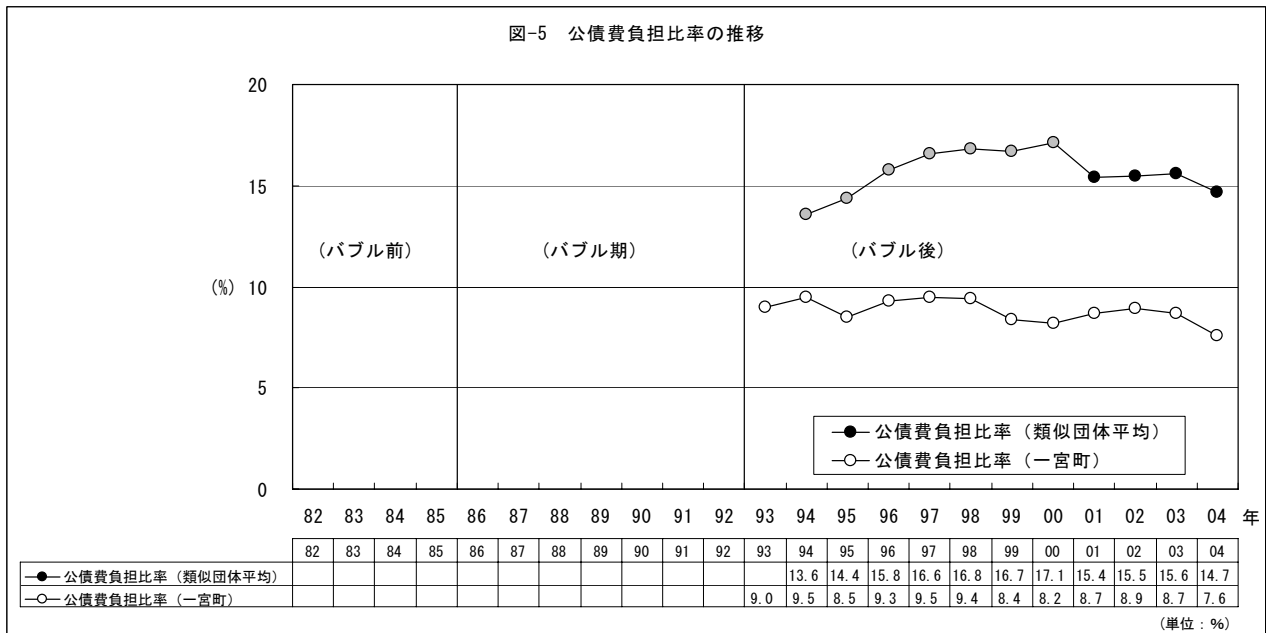
目安：10%以内 健全。

15%～ 警戒ライン

20%～ 危険ラインで将来に影響

○バブル前からバブル期にかけては10%を超えており、1987年には警戒ラインの15%を超えた。しかし、バブル以降はおおむね10%以下を推移しており、経年的に類似団体の平均よりも低い値で、公債費が一宮町財政に与える影響は他類似団体に比べさほど大きくはないだろう。

5. 公債費負担比率の推移



2007/3/25

馬淵さち子

6

<公債費負担比率> 公債費の一般財源に占める割合（2）

公債費比率より後年に導入された。

公債費比率との違い：公債費比率では、後に地方交付税に算入して自治体に返ってくる予定の災害復旧のための地方債額などを引いて計算していたが、この比率では借金は借金として計上している。

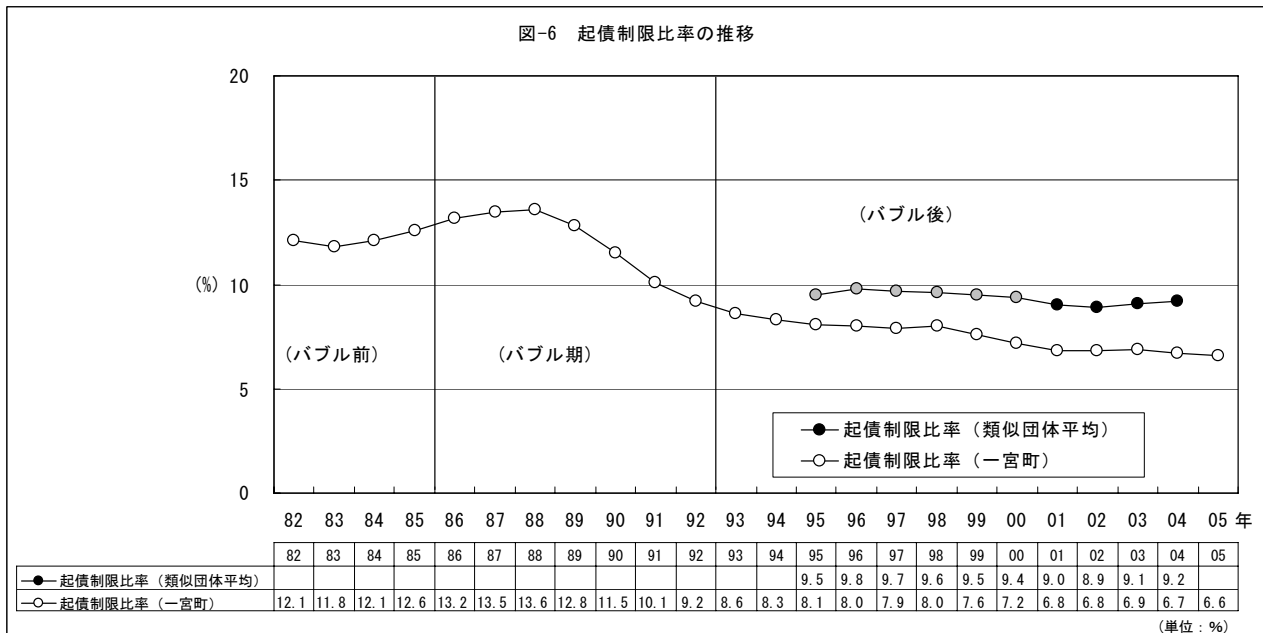
目安：10%以内 健全

15%～ 警戒ライン

20%～ 危険ラインで将来に影響

○一宮町は、常に10%以下で推移しており、健全域に留まっている。

6. 起債制限比率の推移



2007/3/25

馬淵さち子

7

<起債制限比率>公債費の一般財源に占める割合（3） 地方債の発行許可に関わる。

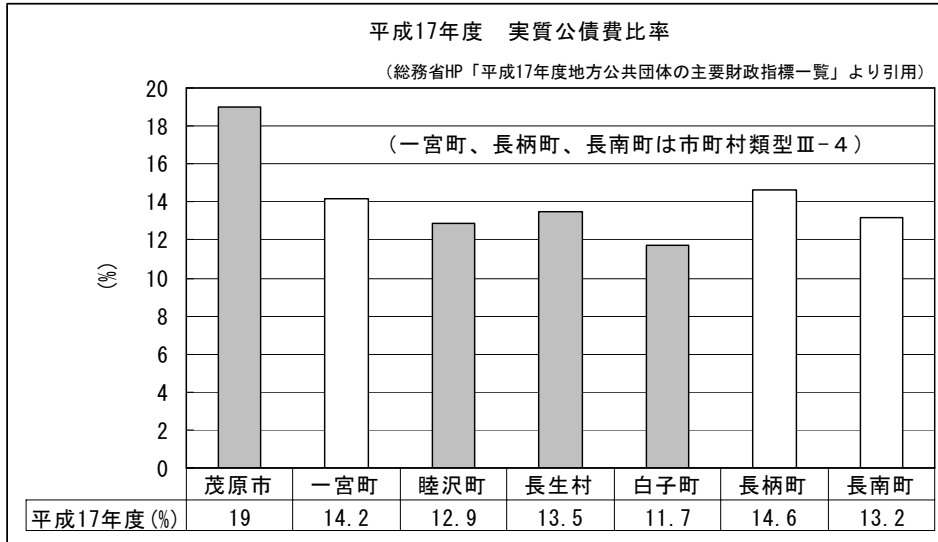
公債費比率との違い：計算方法や考え方は、ほぼ公債費比率と同じだが、過去三年間の平均値。

目安：20～30% 一部の地方債の起債が制限される。

30%以上 災害関連事業を除いたほとんどの一般事業債の発行が許可されない等の制裁を受ける。

○一宮町財政における公債費の比重は他類似団体に比べ大きくはない。バブル期以降は健全域の10%内で推移している。しかし、県の市町村課で作成している「市町村財政分析表」では、一宮町の「起債制限比率」について「公債費については今まで減少しており類似団体平均を下回っているが、H14からの臨時財政対策債や、H16には学校施設整備事業債など高額な借入があり、今後は徐々に増加し平成21年度に償還ピークを向える見込である。このため、今後の新規発行については償還計画に十分注意を払いながら進めます。」とあるように、今後の推移を注意する必要がある。

7. 実質公債費比率



2007/3/25

馬淵さち子

8

<実質公債費比率> 2006年度(平成18年)の地方債許可制度の協議制度への移行に際し、従来の公債費比率や起債制限比率に代わって、起債制限等の指標となった。従来の指標と異なる点は、公営企業の支払う元利償還金への一般会計からの繰り出し金や、一部事務組合等の公債費類似経費や、債務負担行為償還額のうち公債費に準ずる額などの今までの指標に表れなかった自治体の負債を組み込んだこと。三カ年の平均値。

目安：18%～25% 地方債許可団体に移行
25%以上 単独事業の起債が認められなくなり、起債制限団体となる。

[参考] 一宮と同じ市町村類型(Ⅲ-4)の周辺町

大多喜町 7.7%

御宿町 12.8% (総務省HP「平成17年度地方公共団体の主要財政指標一覧」より引用)

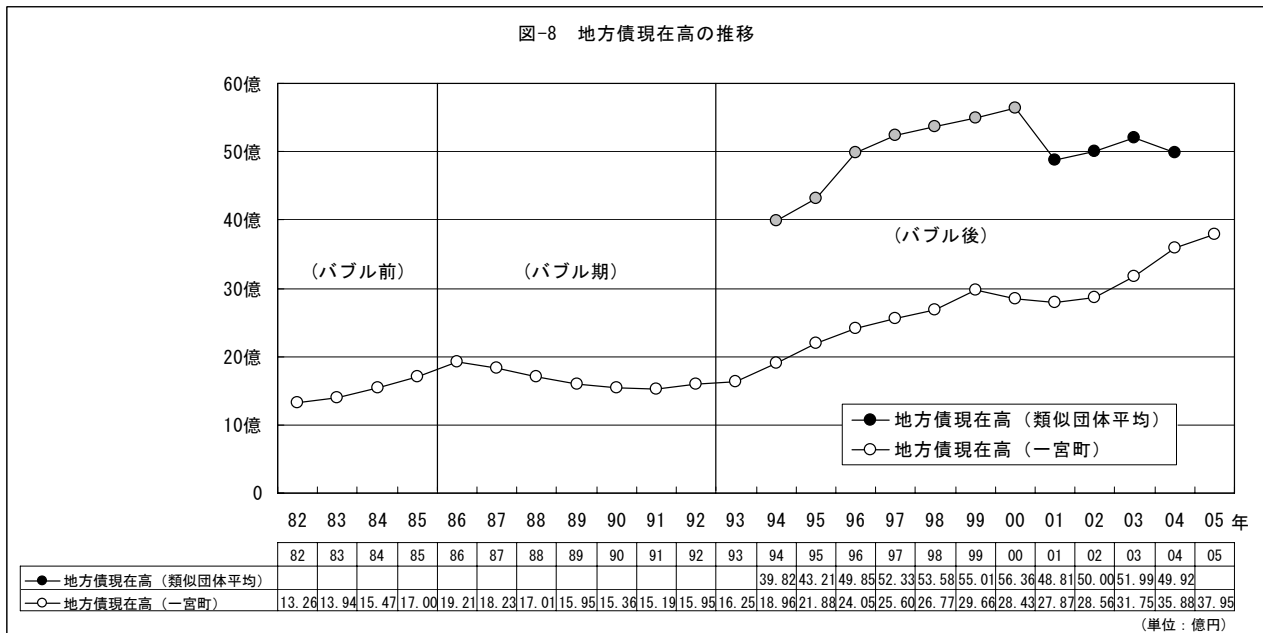
★茂原市の算定の内訳(最近三年の推移)：

平成15年18.0% 平成16年18.5% 平成17年20.5% (平均19.0%)

(茂原市役所 財政課HPより引用)

○一宮は、長生郡市6町村のなかでは、長柄町に次いで2番目に高い数値。茂原市は、19%で平成18年度以降も地方債発行に県の許可が必要である。また、最近三年間、値は徐々に上昇しており注意が必要である。

8. 地方債現在高の推移

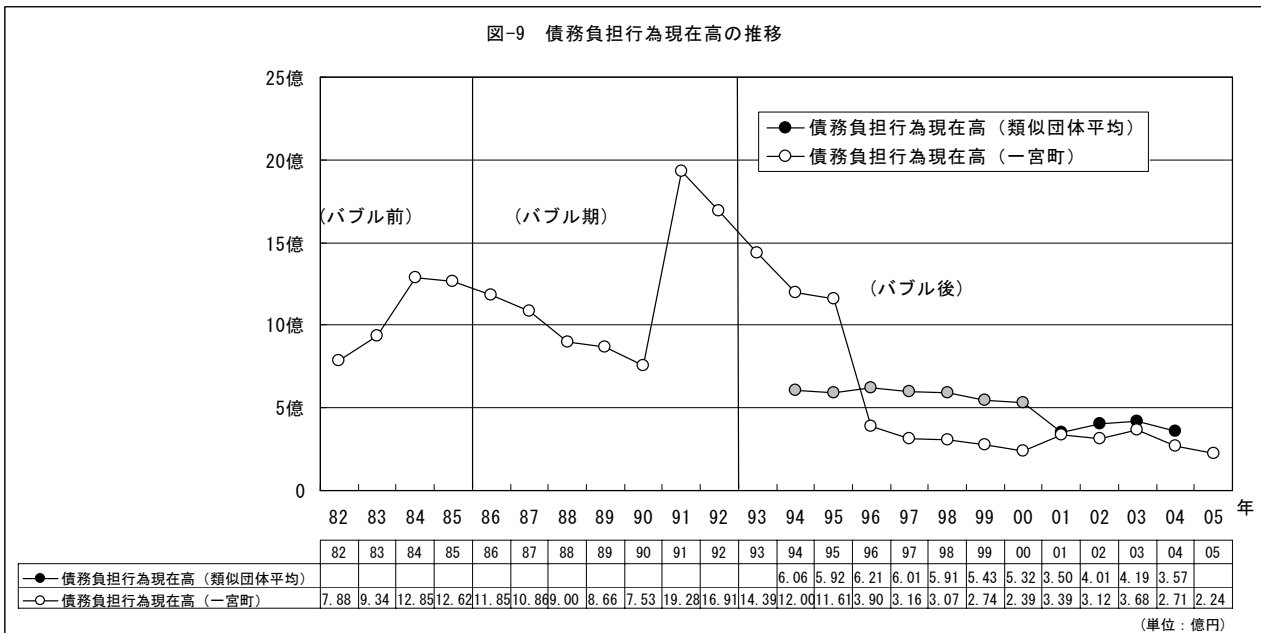


<地方債現在高> 自治体の借金残高①

計算式： [前年度の地方債現在高] + [当年の地方債発行高] - [当年の地方債元利償還額のうち元金]

○一宮の地方債現在高は経年的に徐々に増加している。「広報いちのみや」（平成18年10月号）は、地方債（町債）について「交付税の見直しによる臨時財政対策債の発行が始まった平成13年度から徐々に増加し、緩和期間の終了した平成15年度からは、農村総合整備事業や学校建設事業といった大型事業の借入も集中したために、急激な増加となっています。」と記している。数値自体は、他の類似団体に比較するとまだ少額に抑えられているが、やはり今後の注意が必要であろう。

9. 債務負担行為支出予定額の推移



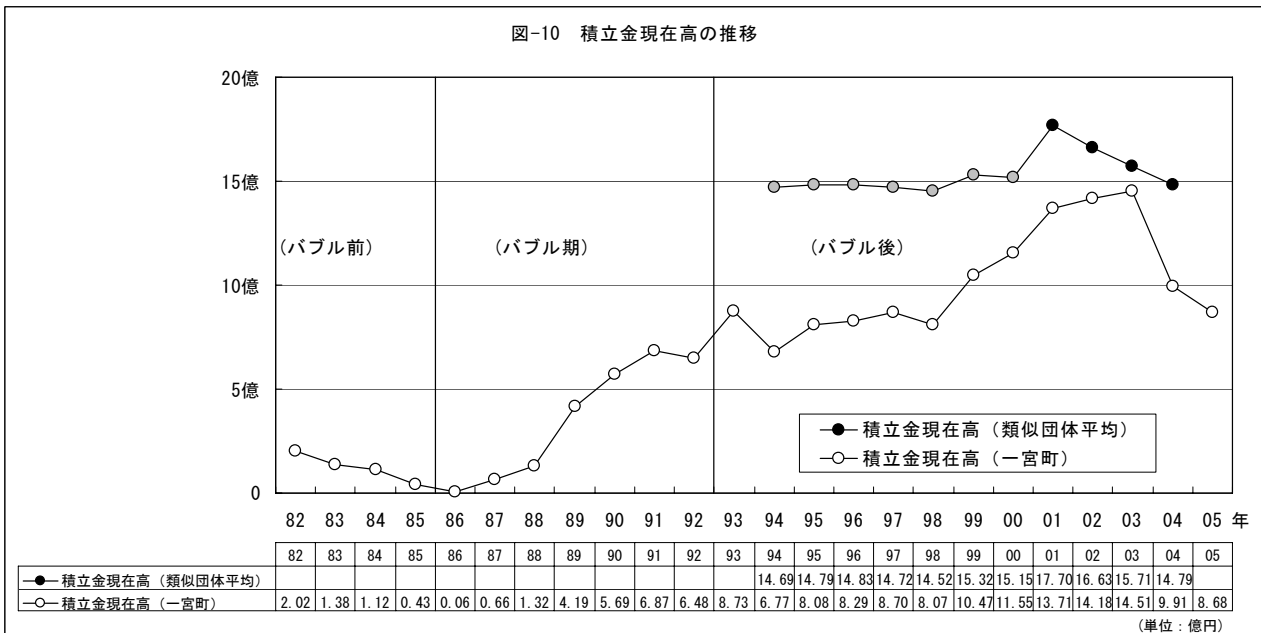
<債務負担行為(翌年度以降)支出予定額> 自治体の借金残高②

語句説明：

〔債務負担行為〕自治体の予算は、通常「単年度主義」がとられている（当年の予算は当年内に支出する）。しかし、自治体の事業のなかには、複数年にわたるものがある（たとえば、建設事業や土地購入など）。こうした際に、将来的な財政支出を約束するものが、「債務負担行為」である。これは、地方債の起債のように、国や県から許可をうけなくてもよく、限度額・内容などを議会で議決すれば、その限度内で借金できるので、しばしば「ヤミ起債」などとも呼ばれる。自治体財政のなかで問題を引き起こすことが多いので、要注意である。

○一宮町の債務負担行為支出予定額は、バブル期の1991年に前年度の753,226千円から 1,928,136千円と、急激な上昇を見せている（差額およそ11億7千万円）。しかし、バブル以降特に1996年以降は、類似団体平均より小額になっている。

10. 積立金現在高の推移

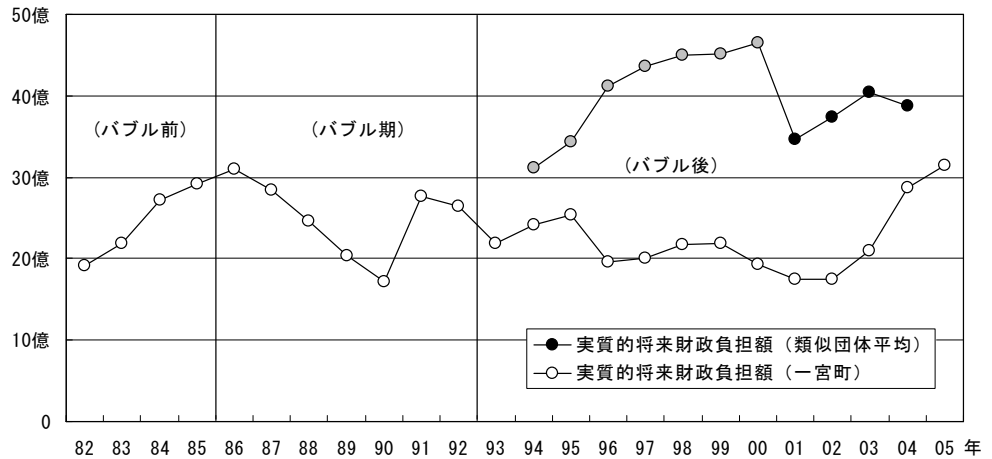


<積立金現在高> 自治体のヘソクリ残高

○一宮町の積立金は、バブル期以前は非常に少なかったが、バブル以降徐々に増加傾向にある。しかし、2004年に444,000千円を積立金から取り崩した結果、約9億9千万円に減少し、更に2005年度も減少している。これについて「広報いちのみや」(平成18年10月号)は、「三位一体の改革による財源不足を財政調整基金で補ってきたことや平成16年度に一宮小学校北校舎建替えに伴い義務教育施設整備基金の取崩を行ったこと等によるものです。」としている。

11. 将来にわたる実質的財政負担額

図-11 将来にわたる実質的財政負担額



	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05
● 実質的将来財政負担額 (類似団体平均)													31.2	34.3	41.2	43.6	45.0	45.1	46.5	34.6	37.4	40.5	38.7	
○ 実質的将来財政負担額 (一宮町)	19.1	21.9	27.2	29.2	31.0	28.4	24.7	20.4	17.2	27.6	26.4	21.9	24.2	25.4	19.7	20.1	21.8	21.9	19.3	17.5	17.5	20.9	28.7	31.5

(単位：億円)

<将来にわたる実質的な財政負担 (実質的将来財政負担額) >

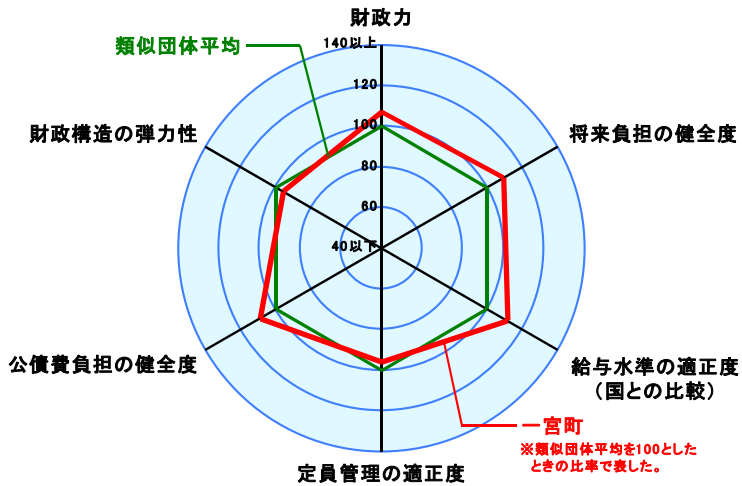
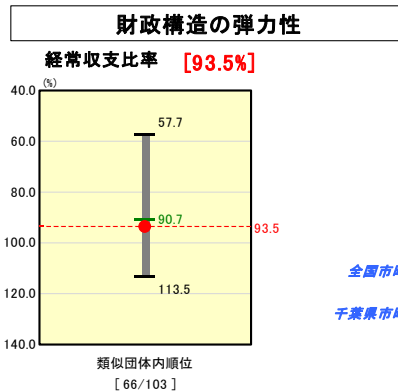
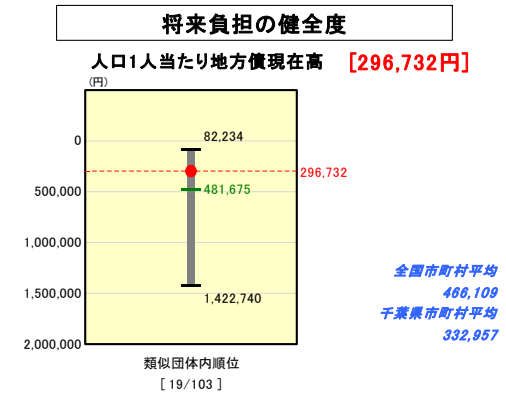
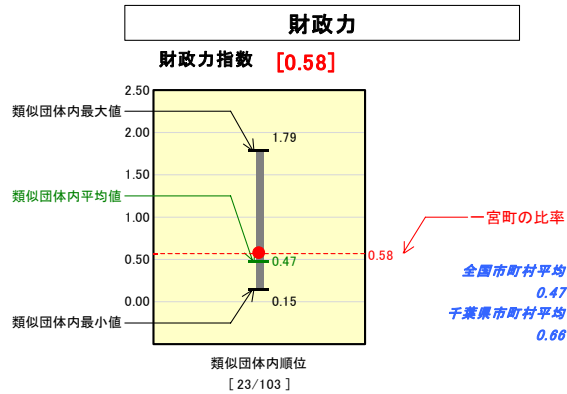
計算式：〔地方債現在高〕 + 〔債務負担行為支出予定額〕 - 〔積立金現在高〕

○バブル前からバブル期・バブル以降を通じて、おおむね20億から30億円の間を推移しているが、2004年に積立金を大きく取崩し減額したことから、その分財務負担額が増加した。また、2005年度も引き続き積立金は減少し、地方債現在高は増加していることから、更に負担額は増加している。今後、地方債の償還額が増えつづけることが予測されるので推移を見守る必要がある。しかし、類似団体の数値と比較すると少額に抑えられている。

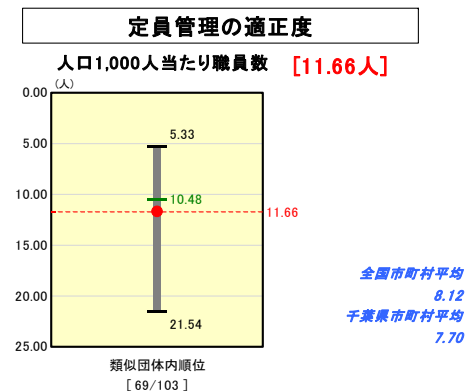
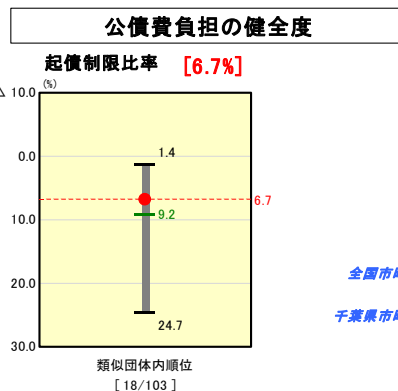
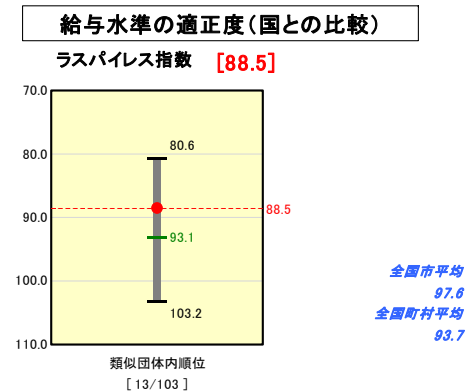
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

千葉県 一宮町

人口	12,092 人(H17.3.31現在)
面積	23.02 km ²
歳入総額	5,082,933 千円
歳出総額	4,917,954 千円
実質収支	158,057 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

財政力指数
類似団体平均値より上回っている。今後も歳入では、税の徴収強化など徴収率の向上に努めると同時に、歳出では徹底した経費削減を図り、より一層の財政力向上を目指す。

経常収支比率
歳入では町税、普通交付税、臨時財政対策債等の減に合わせ、歳出では職員数の増等による人件費、支援費など扶助費の伸びにより類似団体平均を上回っている。比率は年々悪化(対前年度比5.8ポイント増)しており、特に人件費に係る経常収支比率が40%を超え、高い水準にあるため今後は職員の新規採用の抑制など定員管理の適正化を図り改善に努める。

起債制限比率
公債費については今まで減少しており類似団体平均を下回っているが、H14からの臨時財政対策債や、H16には学校施設整備事業債など高額の借入があり、今後は徐々に増加し平成21年度に償還ピークを向える見込みである。このため、今後の新規発行については償還計画に十分注意を払いながら進めます。

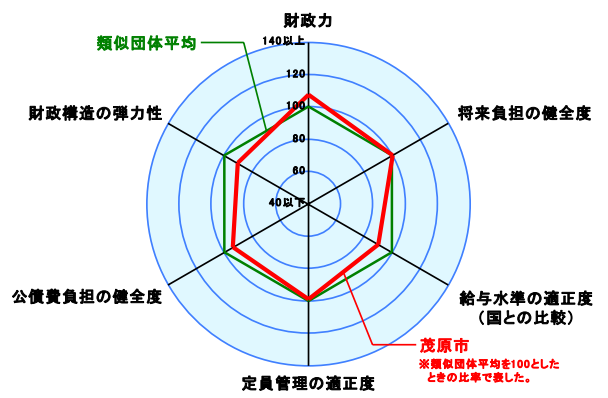
人口1人当たり地方債現在高
現在は類似団体平均を下回っていることから、今後の財政負担を考慮しながら現在の水準保持に努める。

ラスパイレス指数
類似団体の中では最低水準にあり、県内でも前年に引き続き最下位の状況にある。

人口1,000人当たり職員数
類似団体平均を上回っているが、今後事務事業の見直しを行い、退職者不補充や民間委託の推進などを検討し、今後5年間で10%(14人)削減し、定員管理の適正化を図る。

千葉県 茂原市

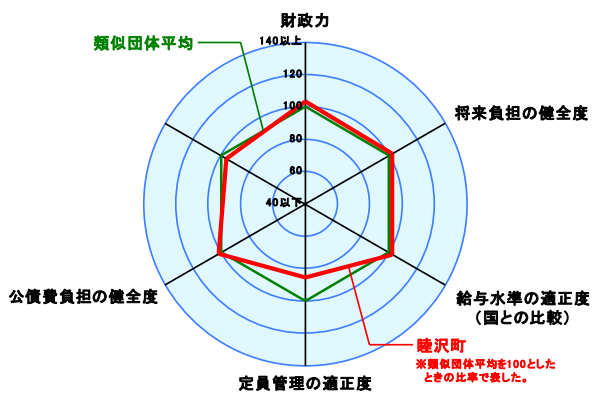
人口	94,749 人(H17.3.31現在)
面積	100.01 km ²
歳入総額	24,989,364 千円
歳出総額	24,679,946 千円
実質収支	272,151 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言います。

千葉県 睦沢町

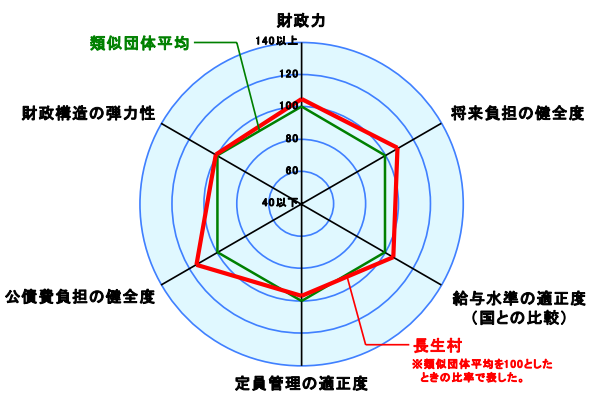
人口	8,100 人(H17.3.31現在)
面積	35.59 km ²
歳入総額	3,571,604 千円
歳出総額	3,261,676 千円
実質収支	199,636 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言います。

千葉県 長生村

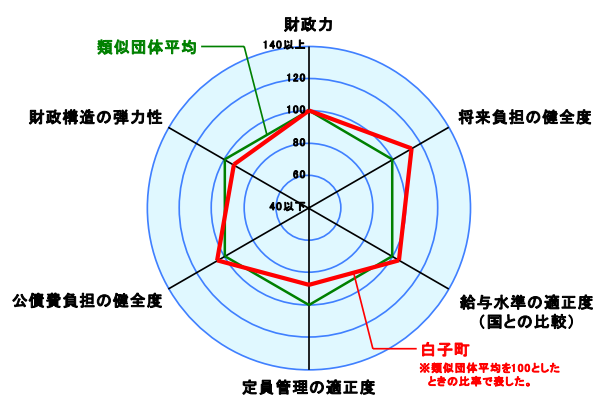
人口	14,848 人(H17.3.31現在)
面積	28.32 km ²
歳入総額	4,956,113 千円
歳出総額	4,673,369 千円
実質収支	282,744 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言います。

千葉県 白子町

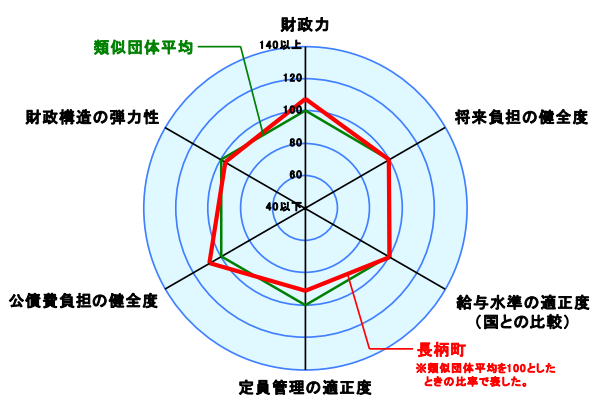
人口	13,422 人(H17.3.31現在)
面積	27.46 km ²
歳入総額	4,067,516 千円
歳出総額	3,868,805 千円
実質収支	198,711 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言います。

千葉県 長柄町

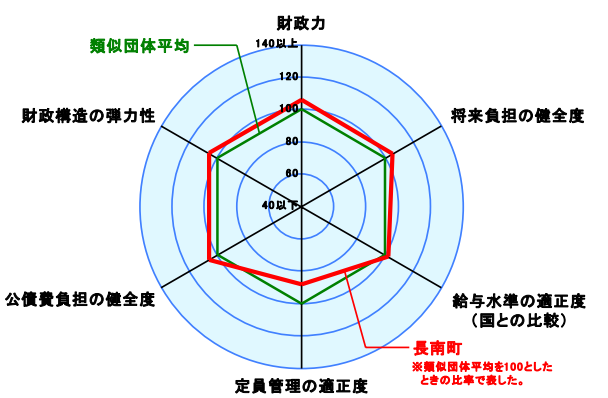
人口	8,505 人(H17.3.31現在)
面積	47.20 km ²
歳入総額	3,860,792 千円
歳出総額	3,620,780 千円
実質収支	138,367 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言います。

千葉県 長南町

人口	10,300 人(H17.3.31現在)
面積	65.38 km ²
歳入総額	5,294,943 千円
歳出総額	5,052,737 千円
実質収支	223,306 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言います。

	住基人口 (H17.3.31)	歳入総額 (千円)	歳出総額 (千円)	実質収支 (千円)	財政力指数	経常収支 比率(%)	起債制限比 率(%)	人口一人当 たり地方債 現在高(円)	ラスパイレ ス指数	人口千人当 たり職員数 (人)	類似団体 類型
茂原市	94,749	24,989,364	24,679,946	272,151	0.85	94.1	11.7	327,923	100.1	6.99	III-4
一宮町	12,092	5,082,933	4,917,954	158,057	0.58	93.5	6.7	296,732	88.5	11.66	III-4
睦沢町	8,100	3,571,604	3,261,676	199,636	0.49	90.7	8.3	434,186	91.9	13.33	III-3
長生村	14,848	4,956,113	4,673,369	282,744	0.6	89.1	3.9	248,876	91.1	9.43	IV-4
白子町	13,422	4,067,516	3,868,805	198,711	0.53	91	7.4	235,524	92.9	10.65	IV-3
長柄町	8,505	3,860,792	3,620,780	138,367	0.59	92.7	6.8	485,821	92.9	13.05	III-4
長南町	10,300	5,294,943	5,052,737	223,306	0.57	86.5	7.5	384,070	92.2	13.98	III-4